

大野利男 (88) 浜田
大山ユ子 (78) 中浜
堀内春生 (81) 浜田
菊地真紀子 (67) 田
前川志郎 (74) 岩子
伊藤勝美 (81) 強坂
工藤セツ (93) 横間
鈴木シマ (90) 岩子
佐藤美苗子 (84) 強坂

おくやみ

武田賢龍 (八森3)
小野絵里 (秋田市)

ご結婚おめでとう

日沼頼杜 (茂浦)
【圭佑・真美 長男】

こんにちは赤ちゃん



柴田正高 (目名湯)
厚くお礼申し上げます。

厚くお礼申し上げますと
に、故人のご冥福をお祈り
いたします。

米森伴宗 (石川)
亡妻 真弓

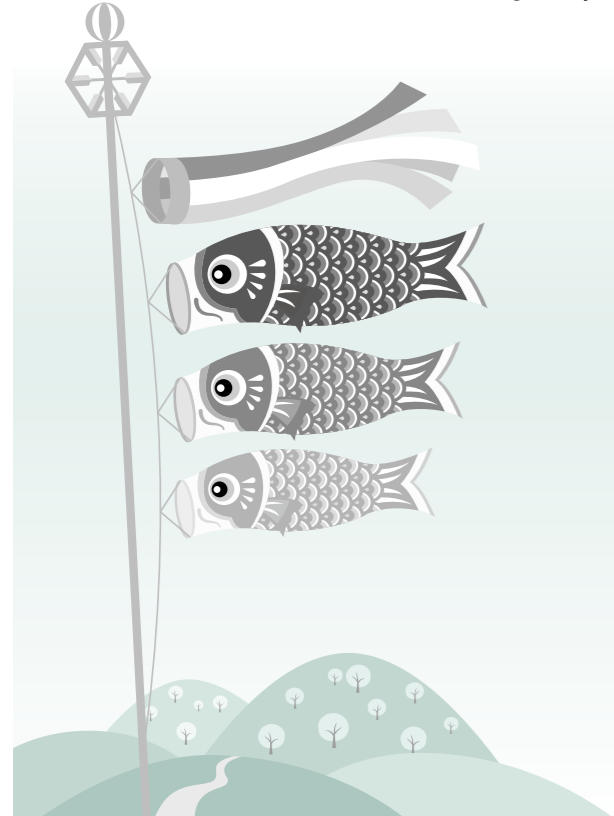
小林光男 (沼田)
亡妻 慶子

佐藤秀美 (強坂)
亡母 美苗子

須藤真哉 (八森1)
亡父 茂

菊地直人 (八森2)
亡父 不二雄

八峰町社会福祉協議会へ
「香典返しにかえて」



人の動き (4月30日現在)

人口	6,777人 (19人減)
男	3,184人 (8人減)
女	3,593人 (11人減)
異動内訳	
出生	1人
死亡	10人
転入	8人
転出	18人
世帯数	3,051世帯 (2世帯減)

() の数字は前月との比較。
この数字は住民基本台帳に
基づいています。
(外国人を含む)

訂正とお詫び

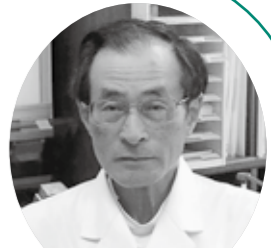
広報はっほう4月号28ページ「八峰町自治功労者表彰式」の中で一部誤りがありました。次のお詫び申し上げます。

自治会役員
 【誤】奥村 銑一
 【正】奥村 銑市
 【誤】奈良 克實
 【正】奈良 勝實

健康一口メモ

今月のテーマ：脳卒中

健康一口メモは、町営診療所の石岡隆先生が、皆さんが健康で元気に過ごすために必要な情報を提供するコーナーです。



町営診療所 石岡 隆 先生

脳出血、くも膜下出血、脳梗塞をまとめて脳卒中と言いますが、以前はしばらく死亡原因の第一位でした。食塩摂取量の低下や生活環境の改善など高血圧の原因が改善され、治療でコントロールされることが多くなってきたことにより、次第に減少し、がんにとって変わられました。しかし秋田県特に県北はまだ高血圧の人が多くと言われています。収縮期血圧180以上の人は血圧が正常の人に比べて5倍以上脳卒中にかかる可能性が高くなると言われています。

手足が急に動かなくなった、ひどい頭痛がする、ろれつが回らなくなったなどの症状が出た時は大至急病院で検査・治療を受けて下さい。

CSレター



コミュニティ・スクールディレクターの工藤です。
5月は運動会の季節。
16日峰浜小、23日八森小、30日八峰中。
開催できると良いですね。

コミュニティ・スクールからこんにちは

コミュニティ・スクールディレクターを受け継いで、今年5月で満3年になります。

改めて、コミュニティ・スクールについてお話しします。文科省では、コミュニティ・スクールを『学校運営協議会を設置している学校』とし、地域と学校が協働して学校運営に関わる『地域とともにある学校づくり』を進めています。でも、今までは「学校は聖域なもの」とか、「先生方にまかせておけば大丈夫」などの考え方が一般的だったので、「これから地域が積極的に学校に関わりましょう」と言われても難しいですよ。

コミュニティ・スクールを推進する理由は、子どもたちを取り巻く環境や、学校が抱える課題が複雑化、多様化してきたことです。人口減少、高齢社会、コロナ禍での社会変化、不安定な国際情

勢、SNSトラブル、いじめ、子どもの貧困問題など…。多くの課題への対応と、子どもたちに未来を生きる力を付けさせるために、地域と学校が総がかりで子どもたちの教育に関わっていく必要がでてきたのです。みなさんにおいても、子どもたちの教育に関心を持ってもらい、協力していただければありがたいです。

ところで、八峰町コミュニティ・スクールでは、目的の一つに『将来の八峰町を支える人材の育成』を掲げています。子どもたちが、この町に愛情を持ち、継承する意欲を持ってもらうためには、元気で魅力ある町でなければなりません。子どもたちに快くバトンを受け取ってもらえるように、大人ももうひと頑張りしましょう。(できる範囲で)



地元語りべによる日本海中部地震・津波の講話 (八峰中)



日本赤十字社講師による着衣水泳教室 (八森小)



JA青年部指導による稲刈り体験 (峰浜小)

どうしていますか？家の悩み!!!

手すり・段差のバリアフリー化
床の傷み
屋根・外壁の困りごと
耐震住宅診断
水廻りリフォーム
障子・襖の不具合

気になることは全部まとめてごとうに相談

☎090-5843-1835
後藤德行建築設計事務所 峰浜畑谷

